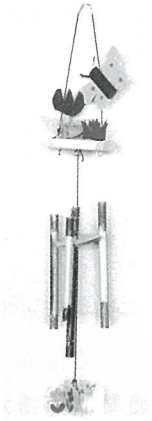


『風の音』



4年 鈴木 のぞみさん

※音が鳴るところを、きれいなもようにして、上にちよつとチューリップをつけました。



1年 佐久間亮拓くん



『はり絵』

※はじめて、絵の具を使い色をぬりました。きれいにできて、うれしいです。

あつまれ みんなの力作



5年 鈴木 紀子さん

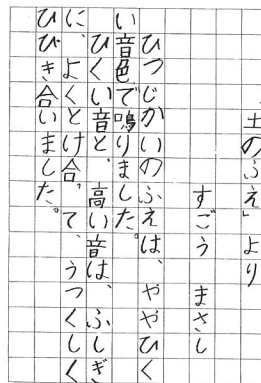


『お花のイス』

※私は、ポンドで絵をかいてそこに木かすをはりつけて絵をかきました。

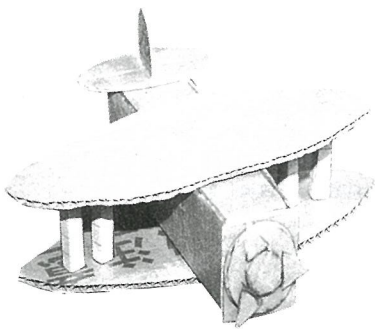


2年 須合 真士くん



『土のふえ』

※とめやはらいに気をつけて書きました。かん字がむずかしかったです。



『プロペラ機』



6年 土屋 光弘くん

※ダンボールや厚紙だけで作り上げました。型作りが丁寧に美しい仕上がります。



3年 土屋 大樹くん



『ゴガメキング』

※ゴガメキングはネットで作さをつかまえます。強い感じを出す工夫をしました。



ひかり歌壇

藤代 敏子 (宮内)

我が家俄かに子供天国

伸び伸びと元気に遊ぶお孫さんを見るも楽しい限りですね

越川 福子 (宮内)

炎天に泡立つ池のほてい草

青涼やかに咲き立ち匂う

素直に表現されてほてい草が見えるようです

高梨 キヨ (木戸)

休耕田にあまた咲きいる向日葵の

謀反はなきや向きを揃へて

よく視られて下旬に深い想ひが込められました

土屋 好 (虫生)

寝苦しく身のやり場なき熱帯夜

いつか夜明けや蝸の鳴く

寝苦しい熱帯夜を巧くまとめられました

評者詠 竹内 紀葉

歌一首詠み得ぬ夜更け執拗に

首にまつわる音の細き蚊が